

当地バンダ・ペー紙（電子版）は、クリチバ市サンタ・フェリシダージ地区においてATM爆破事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

9月13日（土）午前6時頃、クリチバ市サンタ・フェリシダージ地区マノエル・リバス通り(Av. Manoel Ribas)に所在するレストラン「マダロッソ (Madalosso)」の前に設置されている Caixa Economica Federal 銀行のATM 2台が爆破され、中にあった現金が持ち去られた。犯人は5人組で、爆破にはダイナマイトを使用したと判明しており、近辺で逃走用の車両が発見されているが、犯人は現在も逃走中。

<留意事項>

・パラナ州において、銀行（ATM）を対象とした事件が頻発しています。事件発生時1Km先でも爆破音が聞こえたという証言もあります。もしATM等金融機関で不審物を発見した場合、決して近寄らず、付近にいる銀行員、警備員又は警察官にお知らせ下さい。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察 (Policia Militar、電話番号190) に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察 (Policia Civil、電話番号197) に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのこと。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。